

令和4年度 学校評価アンケート結果分析

岐阜清流高等特別支援学校

1 生徒対象アンケート結果

○全21項目の質問に対し、A「よくあてはまる」とB「ややあてはまる」の肯定的回答が80%以上の項目は、19項目であった。

○特に肯定的回答が90%以上の高い項目は、2項目であった。

- 16「学校は、新型コロナウイルス感染症対策がしっかり行われている」(92.9%)
- 7「学校の先生同士が協力し合って、授業や学校行事に取り組んでいる」(90.6%)

●C「あまりあてはまらない」、D「まったくあてはまらない」の否定的回答が10%以上の項目は、6項目であった。

- 19「毎日、学校に行くのが楽しい」(15.8%)
- 12「先生は、生徒の気持ちや様子をくわしく知っている」(14.9%)
- 8「先生は、礼儀正しく適切で親しみがもてる」(11.8%)
- 20「学校は、笑顔ややる気にあふれて活気がある」(11.8%)
- 3「学校は、家の人がいろいろなことを相談しやすい雰囲気がある。」(11.1%)
- 11「先生は、いろいろなことを勉強しており、先生として信頼できる」(10.3%)

○E「わからない」と回答した割合が10%以上の項目は、0であった。

2 保護者・学校運営協議会委員対象アンケート結果

○全30項目の質問に対し、A「よくあてはまる」とB「ややあてはまる」の肯定的回答が80%以上の項目は、19項目であった。

○特に肯定的回答が85%以上の高い項目は、10項目であった。

- 26「学校は、職業自立、社会自立を実現するための実践的な職業教育を進めている」(88.8%)
 - 1「学校の教育目標や指導方針の内容に共感できる」
 - 2「学校は、生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるような工夫をしている」
- 10「学校の先生と生徒あるいは保護者との懇談が十分に実施されている」
- 13「学校の先生は、生徒に愛情をもって接している」(1,2,10,13は86.6%)

●C「あまりあてはまらない」、D「まったくあてはまらない」の否定的回答が10%以上の項目は、4項目であった。

- 7「学校は、生徒の様子などについて、保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なっている」(13.4%)
- 6「学校の教育方針や指導の内容を保護者（地域）へわかりやすく伝えている」(12.6%)
- 4「学校は、保護者（地域）が先生にいろいろなことを相談しやすい雰囲気である」(11.9%)
- 9「学校は、進路に関する連絡や情報提供を生徒や保護者に向けて適切に行なっている」(11.2%)

●E「わからない」と回答した割合が15%以上の項目は、3であった。

- 19「学校では、体罰の防止に努めている」(16.4%)
- 28「学校は、地域の交流事業や地域の施設・人材を積極的に活用し、地域との連携強化を進めている」(15.7%)
- 29「学校は、卒業後の生活に向け、社会生活上のトラブルやリスクから身を守る教育を行っている」(15.7%)

3 考察と課題

- (1) アンケートの回収率は、生徒が93%、保護者・学校運営協議委員が94%であった。
- (2) 学校運営に対しておおむね肯定的な評価であり、新型コロナウイルス感染症対策や職業教育を柱にした本校の取組や教職員の指導に理解を得られている。
- (3) 生徒のC+Dが10%以上の6項目について、生徒ひとり一人の考えや行動の理解に努め、傾聴し、心のアンケートや教育相談も踏まえ、生徒の気持ちを丁寧に受け止められるようにしていきたい。
- (4) コロナ禍における教育活動の中止や延期、実施方法の見直しにより、保護者や地域の方々とのつながりが少なくなっている中で、コロナ感染症対策の徹底と教職員の働き方改革のバランスを取りながら、学校行事等の実施を進めていきたい。
- (5) 保護者や地域の方々への情報提供や説明の機会（ホームページの更新、すぐメールや各種通信の活用）を検討し、開かれた学校づくりを目指していきたい。